

# アイックスホールディングスさま サステナビリティ経営への取組み



北洋銀行 ソリューション部  
北海道共創パートナーズ コンサルティング事業部

アイックスホールディングスさまが設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。  
環境面においては、低炭素に貢献するソリューションを新たに検討のうえ、今年度以降の販売推進を目標とされております。  
社会面においては、人材育成やワークライフ・バランスの向上により、従業員の働きがい向上を推進されております。  
経済面では、石油SS・オート事業およびフード事業において、新たな取り組みをすすめ、豊かで安心な暮らしの提供に貢献されております。  
これらの取り組みにより、今後もさらなるポジティブインパクトの創出が期待されます。

## SDGs達成とインパクトへの取組み

### 環境

- 2024年度は、当初の目標である「2027年3月期までにフード事業部で排出している廃食油を活用したバイオ混合燃料を製造・配送し販売を開始する」の取り組みとして、フード事業部で排出する廃食油の活用を検討いたしましたが、商用化に向けてはまだハードルが高く、断念いたしました。
- 今年度は、出光興産株式会社さまと連携のうえ、バイオディーゼルなど低炭素に貢献する次世代エネルギー転換に備えた新しいソリューションをご提案し、カーボンニュートラルの推進を進めてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	カーボンニュートラルと循環型社会への貢献	低炭素に貢献する新たなソリューションの提案	-	2027年3月期までに低炭素に貢献する新たなソリューションを1件以上導入する
		店舗のエネルギー管理体制の構築	【2024年度実績】実績なし	2027年3月期までに自社のCO2排出量を可視化する

### 社会

- 2024年度は、自動車整備士や危険物取扱者などの資格取得を支援し、合計42名の取得につながりました。また、新たに4名の女性管理職を登用しました。
- ワークライフバランスの推進では、時間外労働状況の可視化やシフト管理者の増員、業務の効率化を図ることで、時間外労働の削減をすすめました。
- 今後も、従業員のスキルアップや働き方改革を推進し、従業員の働きがいがある職場づくりをすすめてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	従業員の働きがい向上	従業員のスキルアップ支援	【2024年度実績】42人取得 (整備士、危険物取扱等)	従業員の資格取得を支援し、年間30名以上の取得・講習受講を実施する
			【2024年度実績】4人登用 (SS・オート1名、フード3名)	2026年3月期までに女性のマネージャーを2名、店舗責任者を新たに5名登用する
			【2024年度実績】20.2%削減 (2023年度対比)	2027年3月期までに時間外労働時間を5%削減し、以降も削減に努める

### 経済

- 2024年度は、留萌エリアにある3つのガソリンスタンドの事業を承継いたしました。
- フード事業では、道外エリアへの新規出店をすすめるとともに、北海道食材を活用したフェアを実施しました。
- また、調理師の育成や店舗の衛生管理を強化することで、安心安全で質の高いサービス提供を目指しました。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	インパクト	取組内容	K P I実績	K P I目標
●	生活インフラの維持による安心な暮らしの提供	過疎地域におけるエネルギーインフラの維持	【2024年度実績】2件(3つのスタンドを承継)	2029年3月期までに事業承継を目的とした燃料販売事業のM&Aを3件実施する
			【2024年度実績】1店舗	2029年3月期までに外食サービスを提供する飲食店を関東エリアに10店舗出店する
●	食の提供による幸福度の向上	食の提供による幸福度の向上	【2024年度実績】50%	2029年3月期までに調理場担当従業員における調理師資格取得率を70%以上にする
			【2024年度実績】60%	2027年3月期までに外部事業者による店舗の衛生検査において90点以上の店舗を95%以上にする
			【2024年度実績】10件	北海道食材を活用したフェアを毎年10件実施する

